

こうたろうくんのアルバム



こうたろうくんの アルバム



こうたろうくんのアルバム \

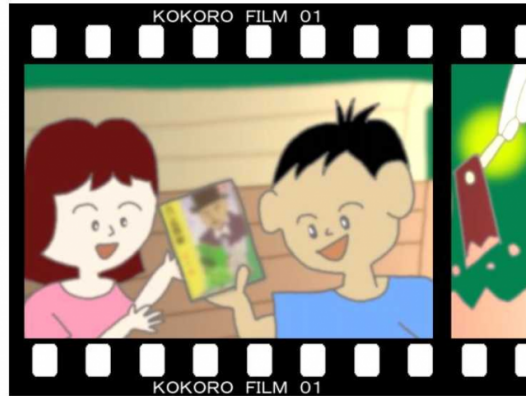
だれでも いちどあったら わすれられない、ふしぎなおとこのこ。
8さいで てんごくにいった、こうたろうくん。
しょうがっこうの プールのじかんに、なくなったのです。
どうしてなのかは、わかりません。

これは、こうたろうくんの アルバムです。
ふつうのしゃしんでは ありません。
まほうのカメラで うつしたのです。

まほうのカメラは、おもいでのかなかで、シャッターをきります。
だれかの ころの いちばめんが、しゃしんになるのです。
そしてそこには、ふつうはみえない「なにか」が、うつっています。

このアルバムをみたら、どうして こうたろうくんが ふしぎなおとこの
こ なのか、わかるかもしれません。





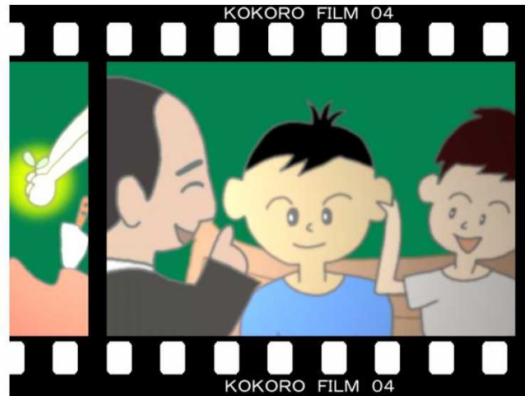
あるはるの にちようびの あさ。
たくさんの「ダビデほいくえん」の そつえんせいが、きょうかいがっこう
に やってきます。
こうたろうくんは、まいしゅう かならず いちばんのり。
まえのせきに すわっています。

「こうたろうくん、ひとりで なにしよん？」
にばんめに きた ようこちゃんが、たずねました。
「まっちよる」「ふーん」
ようこちゃんも、いっしょに まちました。
でもすぐに、たいくつに になりました。
「ヒマやけん。ほん かして。」「かまん」
こうたろうくんは、かばんから、ほんを だしてくれました。
「ありがとう」

パチリ。ようこちゃんのおもいでのかなかの、こうたろうくん。

•••
3

こうたろうくんのアルバム \



じかんになり、れいはいが はじまります。
さんびか、せいしょ、そして ぼくしせんせいの おはなし。

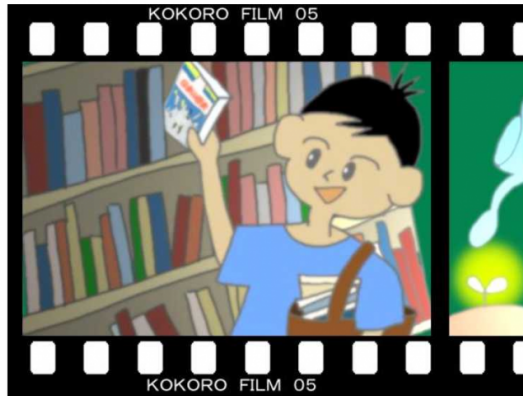
おくれてくるこ、おしゃべりをするこ、うごきだす こ...
でも こうたろうくんは、おとなりのこが、いたずらをしても あいてにし
ません。
おおきな めを ひらき、おおきなみみで いっしょうけんめいに きく こ
うたろうくん。

おはなしのあとは、けんきんのうたをうたいながら、けんきんかごをまわ
します。
こうたろうくんは、まえに、「よいこやね。おかしを かいなさい」と、おば
あさんから ごぼうびに いただいた おかねを いれました。

ぼくしせんせいの おもいで の なかから パチリ。

...

こうたろうくんのアルバム \

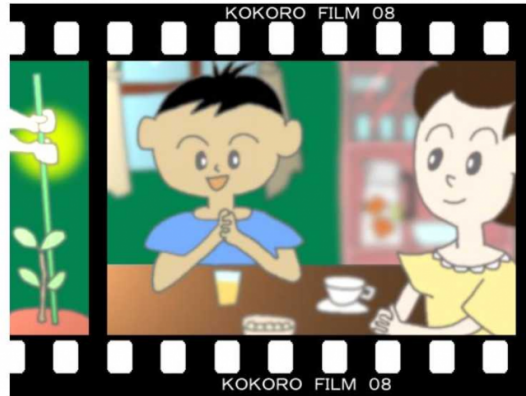


きょうかいの としょしつも、こうたろうくんの おたのしみ。

きょうは どれに しようかな...。ものがたりや えほんも すきだけれど、くさばなを そだてることが すきな こうたろうくんは、しょくぶつの ずかんも おきにいい。いつも きょうかいがっこうから かえるときの おおきななかばんは、ほんで いっぱい。

おもそうに もちながら、しせいよく あるいてかえる すがたは とおくから みても「あ、こうたろうくんだ」と、すぐに わかるのです。

きょうかいがっこうの せんせいの おもいで のなかから、パチリ。



かえりみち、こうたろうくんの あたまのなかは、おもいかばんみたいに、
いっぱいになっていました。
けさ、きょうかいで きいた おはなしが つまっているのです。

こうたろうくんは、いつも おかあさんに おはなししました。
おかあさんは おしごとの てをとめて、こうたろうくんの ゆっくりとした
はなしを、うなずきながら、きいてくれました。

「おかあさん、おねえちゃん、とうきょうで、びょうきなんやろ。おねえちゃ
んに おいのりするけんね。」
「そうね。おいのりのための けんきん、ちゃんと よういして おくからね」

おかあさんの おもいで の なかから、パチリ。

•••
6

こうたろうくんのアルバム \



こうたろうくんは、しょうがっこうで、ケンカをすることもありました。
「それ、ぼくのや!」「なんしに! いけんてや!」
「しゃきたっぞ!(たたくぞ!)」
こうたろうくんと しんくんが いいあい、そのうち、こうたろうくんは、つくえをもちあげて、おこりだしました。

せんせいは いません。どうしたら いいんだろう。おろおろするともだちの中に、あっちゃんも いました。

ところが とつぜん、こうたろうくんは ケンカをやめて、しんくんに「ごめんなさい」と いったのです。
しんくんは あやまらなかったけれど、しばらくすると、ふたりは なかよしにもどっていました。そして げんきに、ドッチボールをしに きました。
あっちゃんは、こうたろうくんが えらいな..とおもいました。

あっちゃんのおもいでの中からは、パチリ。

•••
7

こうたろうくんのアルバム \



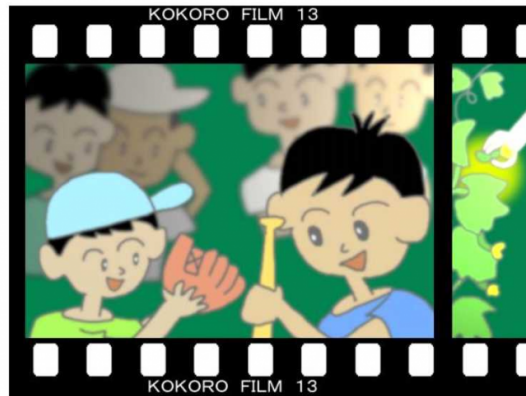
こうたろうくんは、はしるのが、はやくありませんでした。
「こうたろうくんは、おそいけんのお」といわれることもありました。
たいいくのじかんは、まっかなかおをして、なみだをうかべていっし
ょうけんめいはしりました。
でもやっぱり「どべ」でした。

そのすかたをみて、ひさえちゃんは、「はやくになりたいやろなあ」とおもいました。

ひさえちゃんのおもいでの中からは、パチリ。

●●●
8

こうたろうくんのアルバム \



こうたろうくんは、やきゅうも だいすき。
きょうは6にんで、2つのチームにわかれて、しあいです。
せんこうは、こうたろうくん、ひでくん、あっちゃん のチーム。
こうこうは、まあくん、まあくんのおとうと、ひろくん のチーム。

ところが ちいさなこが いると、どうも うまくいきません。
ひろくんに「チーム かわって」といわれて、みんな、かおを みあわせま
した。

そのとき「かまん」といったのは、こうたろうくん。
ひろくんのかわりに、こうたろうくんが はいった チームは、やっぱり ま
けてしまいました。
「こうたろうくん、かわいそうやな。でも、えらいな」
そうおもったのは、ひでくん。

ひでくんの おもいでの なかから、パチリ。



ある にちようび。もうすぐ なつやすみ です。
そのひの せいしょの おはなし、「7かいを、70ばいするまで、ひとを
ゆるしなさい」という イエスさまのおことばを、こうたろうくんは、いっし
ょうけんめい きいていました。

いえで おかあさんに、いつものように せいしょの おはなしを したあ
と、ぼつりと いいました。
「ぼく、いじめられとる」と。
こうたろうくんの からだに、さいきんキズが いくつもあることに、おかあ
さんは きづいていました。
あいては だれなのか、けっして いわない こうたろうくん。
おかあさんは しんぱいで、がっこうを やすませようかと おもいました。

でも、こうたろうくんは、がっこうを やすみません でした。
こうたろうくんは いいました。
「ぼく、ゆるそうと おもってるんや。」

その すうじつご、プールのじかんに、こうたろうくんは、てんごくに いきました。

こうたろうくんは、およぎが とくいだったのに、なぜ？
いったい なにか あったのか、だれにも わかりません。

さて、まほうの カメラに うつっていたものが、わかりますか。

それは、こうたろうくんの ころです。

こうたろうくんは、かみさまが、ころに まいてくれた たねのことを、わすれませんでした。

はたけや やさいが すきだった こうたろうくんは、ころの はたけも たいせつに していました。

だれのころにも、はたけはあります。そして かみさまは、たねを まいて くださいます。

どんな はたけに なるかは、ひと それぞれです。



こうたろうくんだって、うっかり はたけを わすれるときも、あったでしょう。
でも、にちようびに おはなしを きくと、また おもいだして おせわを
しました。

こうたろうくんが なくなったのは、1982ねん7がつ2にち。
はんつきごの にちようび、たくさんの ひどが あつまって、おわかれか
いを しました。
こうたろうくんが すきだった さんびかを うたいました。

しゅわれを あいす しゅはつよければ
われ よわくとも おそれは あらじ
わがしゅイエス わがしゅイエス
わがしゅイエス われをあいす

パチリ。
こころの はたけは、1つに おおきく つながり、みらいへの やくそくの
きが、そだち はじめて いました。

(おしまい)



あとがき

「塩見高太郎くんの思い出集を作ろう」という誰かの声をきっかけに、出来上がった手作りの文集があります。製作期間はわずか2週間。追悼会に間に合わせるためでした。

日本キリスト教団伊予小松教会の教会学校には名簿もなく、集まるのは日曜だけ、それも全員はそろいません。そんな中、同級生である3年生の子どもたちを中心に、保護者の人たち、教会附属のダビデ保育園の職員さんたちからどんどん原稿が集まりました。当時は「ガリ版印刷」ですから、集まった原稿をロウ原紙へ鉄筆を使って書き写さなくてはなりません。出来上がった文集は、一枚一枚謄写版で印刷したものを束ねて穴を開け、リボンで閉じただけの、とても簡素なものですが、短時間でこれだけ仕上げるのに、どれだけの労力が必要だったことでしょう。

「今見れば、粗末なものやけれどね。ご両親は、えらいよろこんでくれてね」と、中心となって文集を作られた、佐藤博牧師はおっしゃいます。

事実、拝読して驚きました。将来ある子どもが突然天に召され、小さな町に、激震が走ったことでしょう。多くの子どもたち、大人たちが、その衝撃の余韻がまだ生々しい中、自ら進み出て心を込めて書かれた文章を読むと、30年近く経った今でも、あらゆる角度から語られる高太郎くんが、光の像のように浮かび上がるのです。何度も筆を止め、涙を流しながら書いた人もいるかもしれません。ためらいもなく、心に浮かんだ思い出を、そのまま記した子どももいるでしょう。この手作りの文集には、そういう涙の後や、教会学校の元気な子ども讃美歌の歌声までも、つまっている気がします。そしてそのうちに、高太郎くんの豊かな「心の畑」が、見えてきたのです。



高太郎くんの追悼会での、佐藤博牧師の祈りです。

「なぜ神さまが、高太郎くんの命を召されたのかはわかりません。しかしすべては神さまの大きな測り知ることの出来ないお考えからでたことだと、共に信じさせて下さい。神さまの約束、その愛に目をそそぐことが出来ますように。またいつの日か、高太郎くんが召されたことは、こんな大きな意味があったのかと知らせてください。その日を待たせてください。」

神さまは今も、高太郎くんにつながる多くの人たちの心の中で、この祈りを実現し続けておられるのです。

最後になりましたが、この絵本は、佐藤博牧師から、高太郎くんのお母さんである、塩見シマ子さんへの贈り物として生まれました。高太郎くんの後を追うように、ご主人までも亡くされたシマ子さん。しかしシマ子さんは、その想像しがたいほどの試練に打ちのめされるどころか、それを糧として、また恵みとして受け取り、療育の専門家としてのご活動を通し、長い間、多くの人たちに勇気を与え続けておられます。そんなシマ子さんへ、深い祈りを込めて、贈る本なのです。

そのとき、ペトロがイエスのところに来て言った。「主よ、兄弟がわたしに対して罪を犯したなら、何回赦すべきでしょうか。七回までですか。」イエスは言われた。「あなたに言うておく。七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。

(新約聖書 マタイによる福音書 18 章 21 節～22 節)

2011 年 3 月

文：古橋 悦子

絵：古橋 博昭



こうたろうくんのアルバム

発行:2011年 3月初版

2021年11月第二版

編集:「京都の聞き書き絵本」古橋 悦子

〒606-0024 京都市左京区岩倉花園町 88-4

TEL 075-701-9203

<http://www.kikigakiehon.com/>



Kikigaki Museum

ホームページ「ききがきミュージアム」

<http://www.kikigakiehon.com/>

こうたろうくんのアルバム \

こうたろうくんのアルバム

著 古橋 悦子

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
